



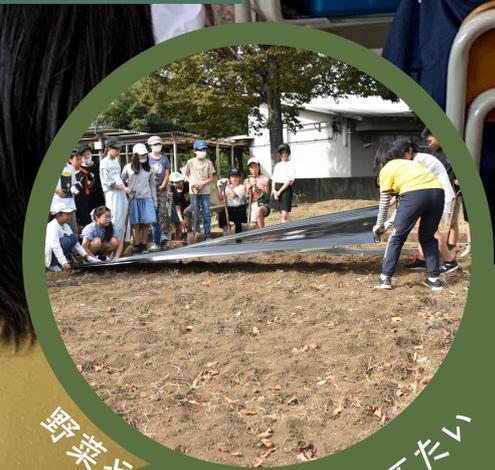
横浜市内の小学校などで、作物の栽培や農業に関する出前講座（授業）の開催を支援します。講師をしていただく農業者を募集します。



子どもの野菜嫌いをなくしたい



農業のプロの指導をうけたい

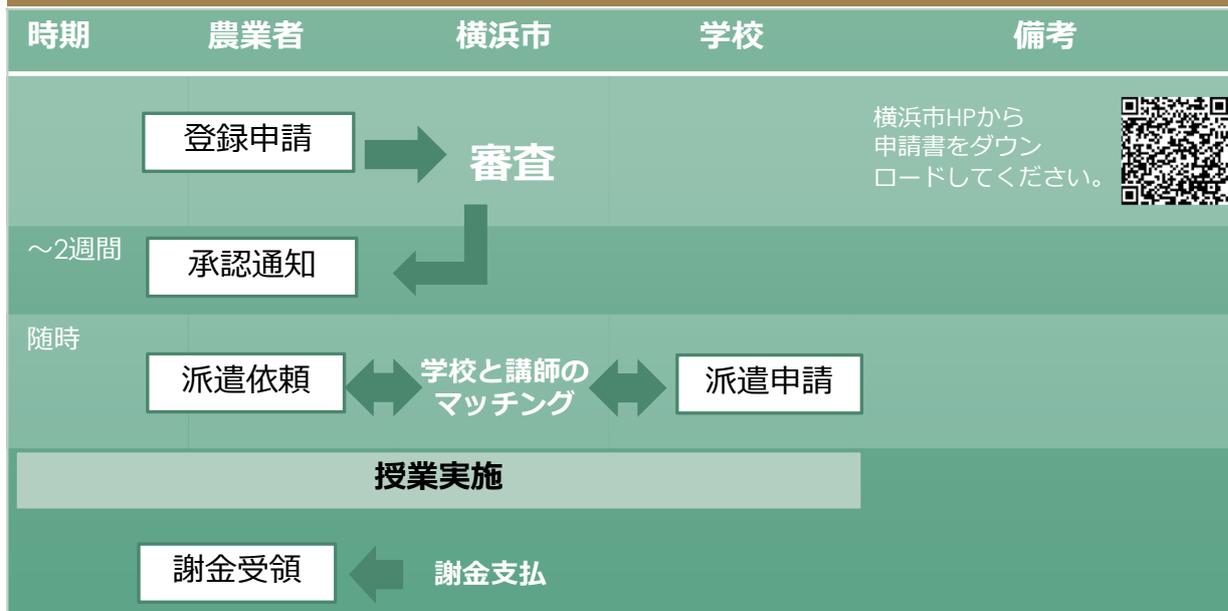


野菜やお米がうまく育てたい

- 対象者** 市内の農業者（食農教育マイスターさん等）、事業者など
- 実施場所** 市内の小学校等（令和6年度は西・中・南区等の学校を重点的に支援）主に学校敷地内の農園での実習や、教室での座学などを想定
- 実施方法**
 - ①講師をご希望される方は「農のコーディネーター」に登録をいただきます。
 - ②学校からの申込に応じて市から派遣を依頼します。
- 支援内容**
 - ①出前講座の実施時間に応じて謝金をお支払いします。
 - ②講師のご希望に応じて、スタッフが講座当日のサポートをします。

問合せ先 みどり環境局農政推進課地域づくり担当 電話：045-671-2608 FAX:045-664-4425
Mail：mk-chiikidukuri@city.yokohama.lg.jp

登録から派遣までのスケジュールイメージ



授業実施までのスケジュールイメージ

授業数か月前～2週間前	事前打ち合わせ	授業の目的と、コーディネーターの経験、得意分野等を考慮しながら授業内容を決定します。横浜市受託業者が打合せのサポートを行います。
当日	授業本番	横浜の農の魅力をつぶりと、子どもたちにお届けください！
当日	振返り	当事業の今後の運営のために、アンケートへのご協力をお願いします。

注意・依頼事項

- 当事業は「横浜みどりアップ計画[2024-2028]」に基づき実施しており、特に農地の少ない都心臨海部（西区、中区、南区等）の小学校等へ重点的に出前講座を実施する予定です。コーディネーター登録者の皆様には、自身の居住地周辺だけでなく、都心臨海部の出前講座についても積極的に引き受けていただきますようお願いいたします。
- 当事業は、小学校等からの出前講座の要望があった場合に、希望する講座の内容、実施場所、時期等を小学校等から聞いたうえで、コーディネーター登録簿から市が講師を調整します。そのため出前講座の講師を希望しても、御要望にお応えできない場合があるのでご了承ください。
- 1人あたりの実施回数は、原則1年度につき1校（実施時間は、打合せ含め最大4時間）です。ただし、ほかに対応可能なコーディネーターがいない場合などは、市から複数回講師を依頼することもあります。
- 講義にあたっては、各種ハラスメントや人権を意識した言動に御配慮をお願いします。

お問合せ：みどり環境局農政推進課地域づくり担当

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10

電話：045-671-2608 FAX:045-664-4425

Mail：mk-chiikidukuri@city.yokohama.jp